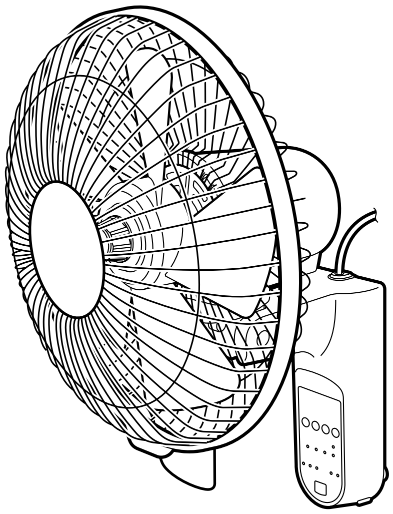
TOYOTOMI

トヨトミ30㎝壁掛扇（リモコン式）

型式 FW-318RC
エフ ダブル　アール シー

取扱説明書
（保証書付き）



このたびは、本機をお買上げいただき、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく使用してください。
●この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
●取扱説明書を紛失された場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

目　次

長年ご使用の扇風機の点検を

●モーターがうなるような異常な音はしていませんか？
●焦げ臭いにおいはしていませんか？
●モーターが異常に熱くなったりしていませんか？
●スイッチを入れたら、ちゃんと羽根は動きますか？
●羽根の回転が遅くなったりしていませんか？
●羽根はちゃんと回ってますか？異常な振動音を出しながら回ってませんか？
●電源コードを触れたり折り曲げたりしたら、動いたり動かなかったりすることはありませんか？
●スイッチを入れても、動かない時はありませんか？

愛情点検

以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。

株式会社トヨトミ

7773000302

安全上のご注意（よく読んで必ずお守りください。）

●お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険（DANGER）	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告（WARNING）	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意（CAUTION）	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

(禁止の絵表示)	この絵表示は、「禁止」されている内容です。	(指示の絵表示)	この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

●説明文中の**「お願い」**事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

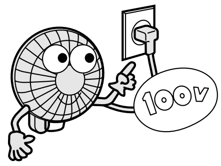
⚠危険（DANGER）

●**異常時（こげくさい等）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店にご相談ください。**
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。その状態で使用を続けますと、事故になるおそれがあります。定期的に点検を依頼してください。お買上げの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

⚠警告（WARNING）

●**電源は交流100V以外で使用しない。**
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災・感電の原因になります。



禁止

●**包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。**
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。

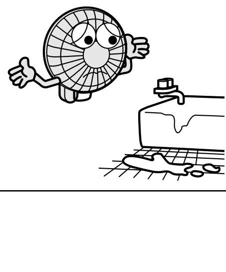


幼児の手の届かないところに保管する

●**羽根、ガードをつけずに、運転しない。**
けがの原因になります。
モーター軸が回り出し非常に危険です。

禁止

●**水につけたり、水などをかけたりしない。**
また湿気の多い場所では使用しない。
水などがかかると、内部に浸水して絶縁劣化による感電・ショートの原因になります。
水などがかかったら、使用を中止して販売店の点検を受けてください。



水ぬれ禁止

●**本機にぶらさがらない。**
けがの原因になります。

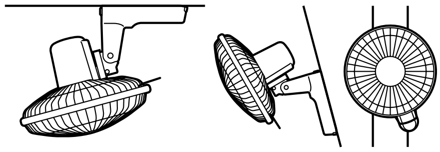
禁止

⚠警告(WARNING)

●丈夫で垂直な壁板または柱に取り付ける。
壁面が薄い木板(10mm以下)また軟弱な新建材に直接取り付けない。薄い木板や新建材に取り付けるときは、柱あるいは桟(さん)のある丈夫なところに取り付けてください。落下しけがや故障の原因になります。

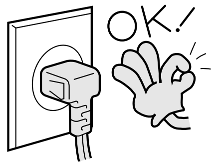
禁止

●次のような取り付けかたはしない。
落下し、けがや故障の原因になります。
• 天井などに取り付け、真下に向けたりしないでください。
• 本体を傾けた状態で使用しないでください。



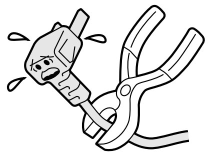
禁止

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1～2回)に掃除をしてください。



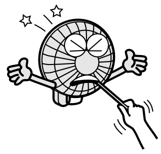
確認

●電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、物を載せたり、加熱したり、加工したり、物と物との間にはさんだりしない。
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると感電や火災などの原因になります。



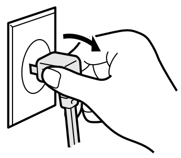
禁止

●本機のモーター部のすき間や、可動部のすき間、ガードの中にピンや針など金属物等、または指を入れない。
内部に触れたり、異常加熱して火災や感電・けがの原因になります。



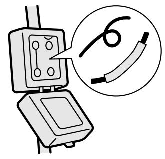
禁止

●電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。
感電や火災の原因になります。



禁止

●安全器のヒューズの代わりに針金や銅線などを使わない。
故障や火災の原因になります。



禁止

●可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。
引火して火災の原因になることがあります。

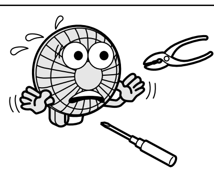


禁止

●本機に衣類や洗たく物等を、のせたり、近くに置かない。
可動部にからまり、故障の原因になります。

禁止

●改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災・感電・けがの原因になります。



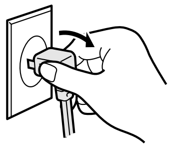
分解禁止

●修理は、お買上げの販売店にご相談ください。
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

実施

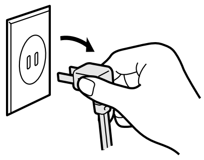
⚠注意（CAUTION）

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って抜く。
電源コードをもって抜くと芯線が破損してショート・感電・発火の原因になります。



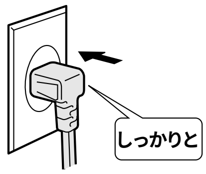
持つ

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



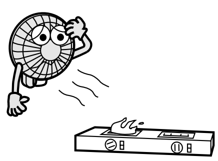
電源プラグを抜く

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。
コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。



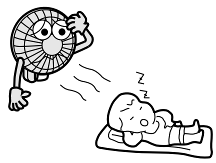
確認

●次の場所では使わない。
炎の立ち消え、引火などして火災・感電の原因になります。
- ガスレンジや石油ストーブに直接あてない。
- 雨や水しぶきのかかるところ。
- 油、ほこり、金属粉の多いところ。



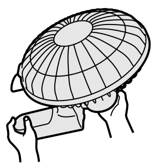
禁止

●風を長時間、からだにあてない。
健康を害することがあります。
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



禁止

●持ち運びするときは、必ずスタンドとモーター部を両手でしっかりと持つ。
手をすべらせて、落下の原因になります。

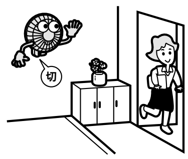


禁止

●必ず壁に掛けて使用する。
壁に掛けずに使用すると、動作不良、故障の原因になります。

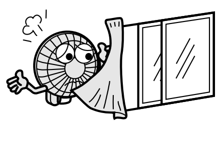
禁止

●外出するときや、温室・飼育室などの人のいない場所では使用しない。
予測できない事故が発生するおそれがあります。



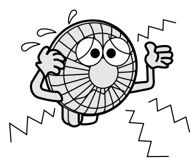
禁止

●障害物（カーテン等）の周囲や不安定な場所では使用しない。
壁掛金具から本体がはずれ、羽根の破損や故障、けがの原因になります。



禁止

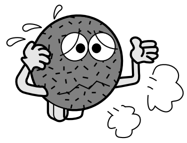
●異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。
羽根やガードがはずれて部品の落下、けがの原因になります。



禁止

⚠注 意(CAUTION)

●市販品の扇風機カバーをご使用のときは、ホコリなどの異物がつまった状態で使用しない。
モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。



禁止

●ガード締め付けナットとスピンナーは、使用中にゆるまないようにしっかり締め付ける。
締め付けが不充分ですと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因になります。

禁止

●保管するときは、お子様や器具の操作方法を知らない人などがふれないところに保管する。
けがや事故の原因となることがあります。

禁止

●無理やり首を上下させない。無理やり首を回さない。
動かなくなったらそれ以上は回したり、上下させないでください。

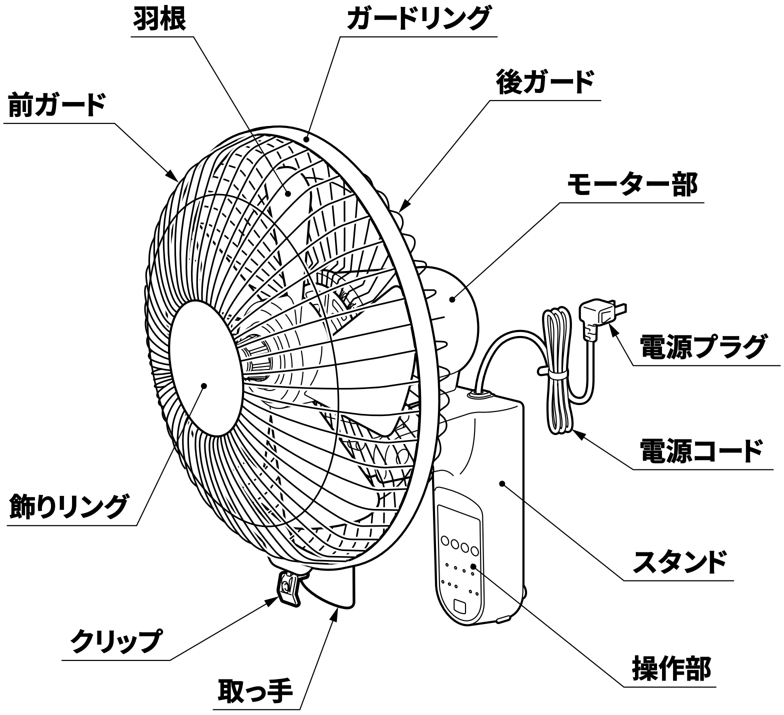
禁止

●リモコンに使用する電池は、指定以外の電池を使用しない。
●電池の⊕と⊖を間違えて挿入しない。
●電池は充電・加熱・分解・ショートや火の中に入れない。
●電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかない。
●種類の違う電池は使用しない。
液漏れ、破裂したり、やけどやけがの原因になります。
液漏れした液に触れたときは、水でよく洗い流して、医師に相談してください。
本機に付着した場合は、直接液に触れないようにふき取ってください。

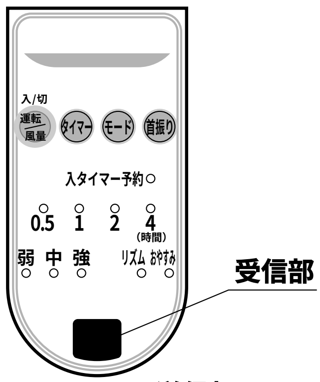
禁止

各部のなまえ

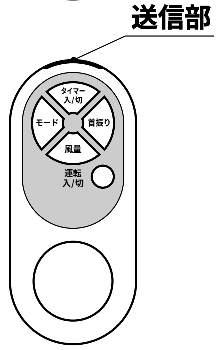
外観図



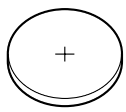
操作部



附属品

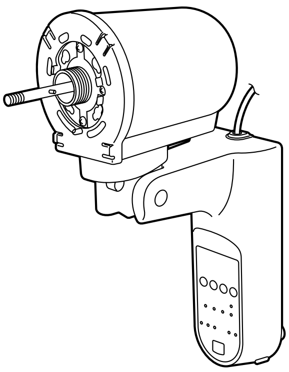


リモコン

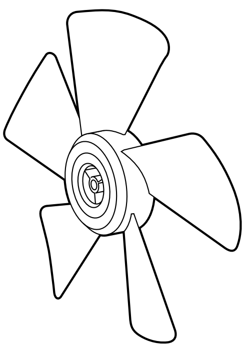


リチウム電池 1個
CR2032 DC3V

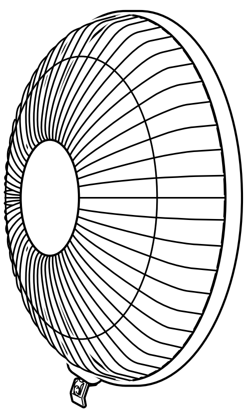
梱包内容



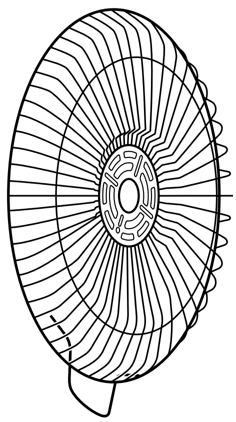
本体



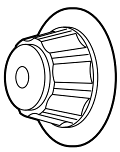
羽根



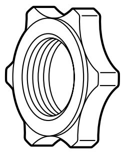
前ガード



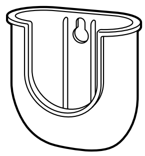
後ガード



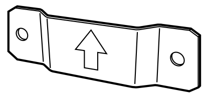
スピンナー



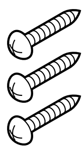
ガード締付ナット



リモコンケース



壁掛金具



木ネジ

組み立てかた

⚠警告	**●羽根、ガードをつけずに運転しない。** けがの原因になります。 モーター軸が回り出し非常に危険です。 禁止

⚠注意	**●ガード締め付けナットとスピンナーは、使用中にゆるまないようにしっかり締め付ける。** 締め付けが不充分ですと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因になります。 禁止

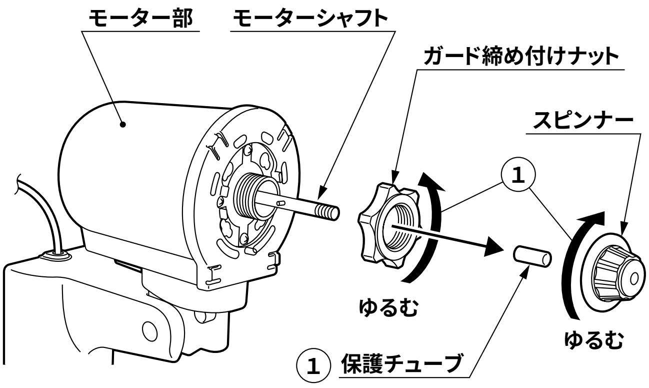
お知らせ	●包装ケースは、保管するときに必要ですから、捨てないでください。 ●ガードや羽根を取り付けていない状態では、仰俯（上向き下向き）角度の調節はできません。

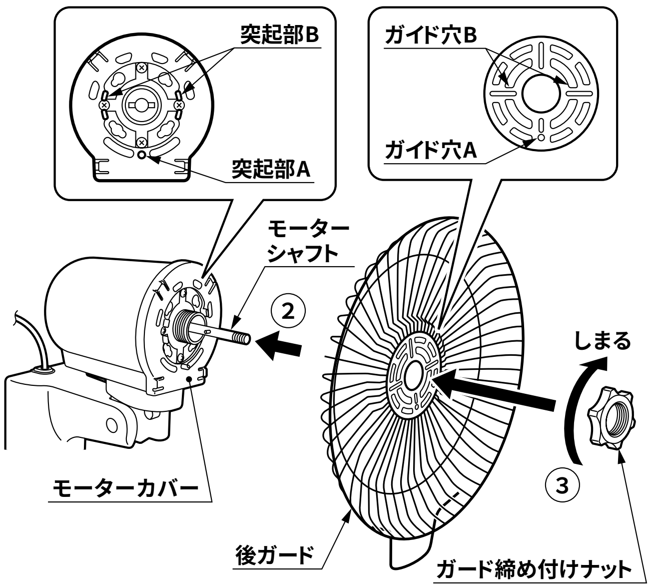
羽根・ガードの組み立てかた

① モーター部から、スピンナー、保護チューブ、ガード締め付けナットをはずします。
（スピンナーは時計回りに回すとモーターシャフトからはずことができます。）
（保護チューブは保管する際のモーターシャフトの錆防止になりますので、捨てないでください。）

② 後ガードの「ガイド穴A」をモーターカバーの「突起部A」に合わせながら、後ガードの「ガイド穴B」とモーターカバーの「突起部B」も合わせます。

③ 後ガードがはずれないようにおさえながら、ガード締め付けナットを時計回りに回して締め付けます。





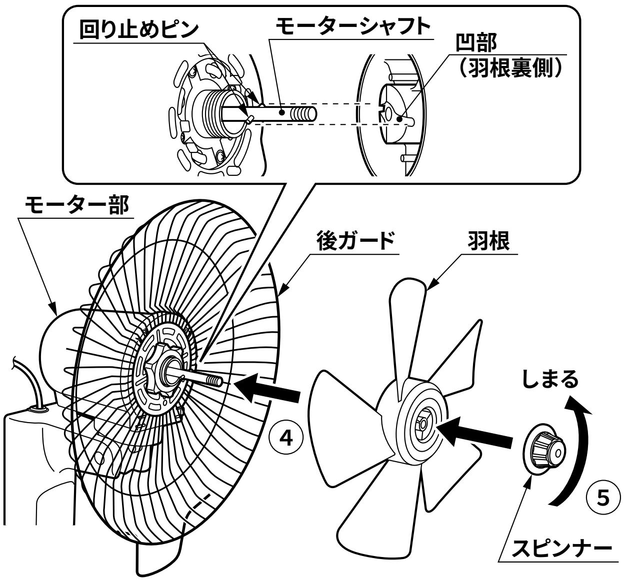
④ 羽根の裏側の「凹部」とモーターシャフトに組み付いている「回り止めピン」を合せて羽根を差し込みます。

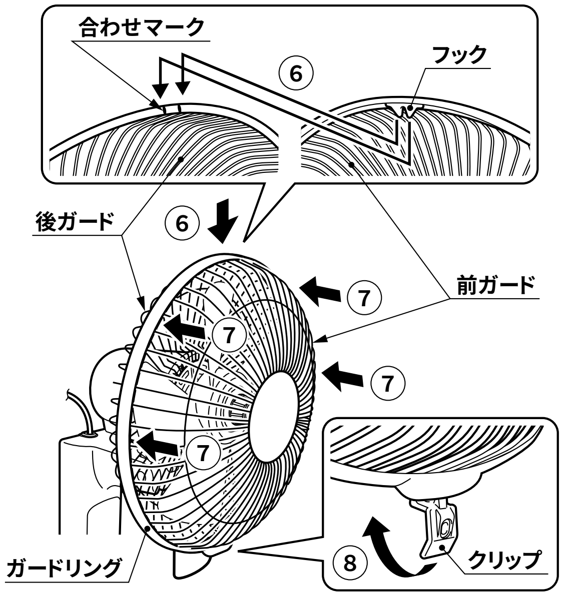
⑤ 羽根の裏側の「凹部」が確実に「回り止めピン」にささっているのを確認してから、スピンナーを反時計回りに回して、ゆるみが無いように締め付けてください。

⑥ 後ガードの「合わせマーク」に前ガードの「フック」を合わせます。

⑦ 前ガードの全周を押えながら、上から下へ順番に後ガードにはめ込みます。

⑧ 前ガードに付いている「クリップ」を後ガードに確実に差し込んでください。





正しい設置のしかた

⚠警告

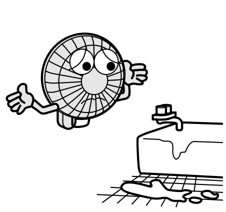
●丈夫で垂直な壁板または柱に取り付ける。

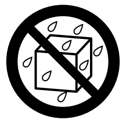
壁面が薄い木板（10mm以下）また軟弱な新建材に直接取り付けない。薄い木板や新建材に取り付けるときは、柱あるいは桟（さん）のある丈夫なところに取り付けてください。落下しけがや故障の原因になります。

禁止

●水につけたり、水などをかけたりしない。
また湿気の多い場所では使用しない。

水などがかかると、内部に浸水して絶縁劣化による感電・ショートの原因になります。
水などがかかったら、使用を中止して販売店の点検を受けてください。



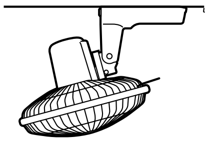


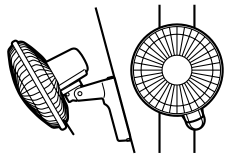
水ぬれ禁止

●次のような取り付けかたはしない。

落下し、けがや故障の原因になります。

- 天井などに取り付け、真下に向けたりしないでください。
- 本体を傾けた状態で使用しないでください。





禁止

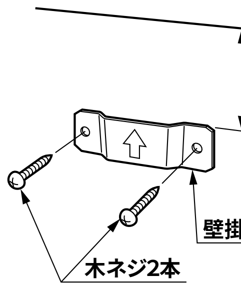
⚠注意

●必ず壁に掛けて使用する。

壁に掛けずに使用すると、動作不良、故障の原因になります。

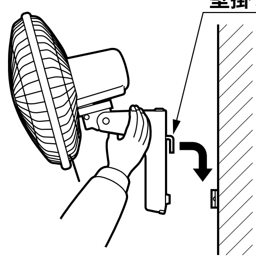
禁止

壁掛金具の取り付けかた



●附属品の壁掛金具を右図のように木ネジ2本で壁に取り付けてください。
- 壁掛金具は、天井より50cm以上離して取り付けてください。天井面に近すぎますと、ガードが天井面に当り、取り付けができません。

本体の取り付けかた



●本体裏面の壁掛ツメを壁掛金具に引っかけてください。このとき、本体を壁面にそって下に引き下げて固定してください。
- 取り付けの際、電源コードを扇風機と壁面との間に、はさみ込まないようにご注意ください。

リモコンケースの取り付けかた

●附属品のリモコンケースを木ネジ1本で壁に取り付けてください。
- リモコンケースも丈夫で垂直な壁板または柱に取り付けてください。

ご使用方法

⚠警告

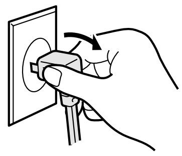
●羽根、ガードをつけずに運転しない。
けがの原因になります。
モーター軸が回り出し非常に危険です。

禁止

●モーター部のすき間や、可動部のすき間に、ピンや針など金属物等、または指を入れない。
内部に触れたり、異常加熱して火災や感電・けがの原因になります。

禁止

●電源プラグを抜いて本機の運転を停止をしない。
感電や火災の原因になります。



禁止

⚠注意

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。

確認

●障害物（カーテン等）の周囲や不安定な場所では使用しない。
転倒し、羽根の破損や故障、けがの原因になります。

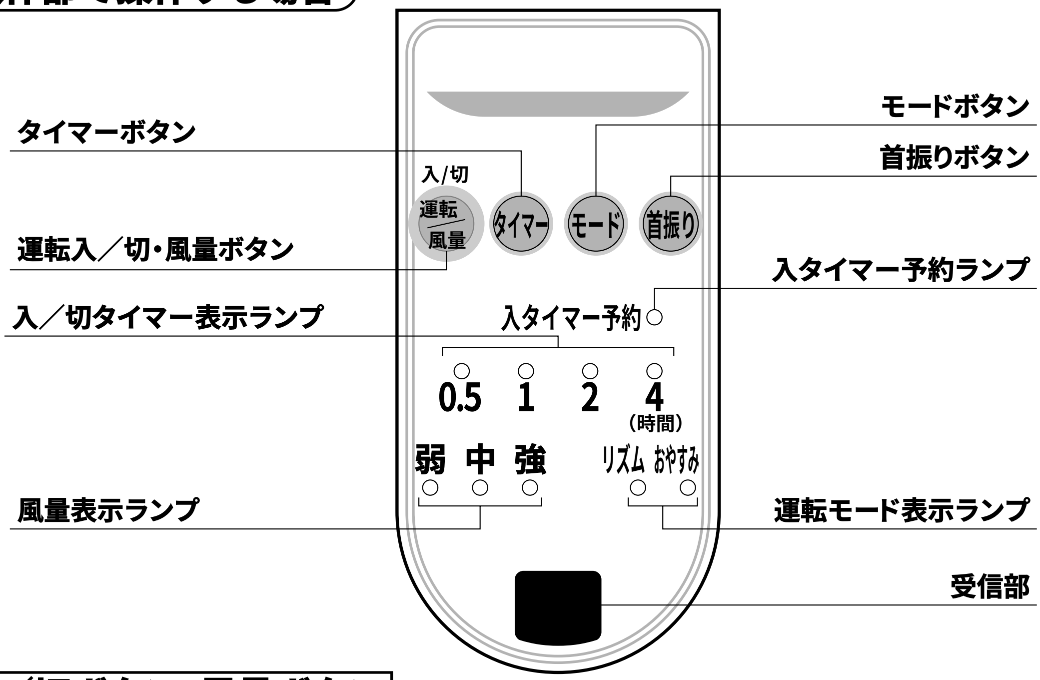
禁止

●必ず壁に掛けて使用する。
壁に掛けずに使用すると、動作不良、故障の原因になります。

禁止

お知らせ	●リモコンはていねいに扱ってください。落としたり水がかかったりすると、送信できなくなることがあります。 ●リモコンの受信距離は正面で5m以下です。室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。 ●リモコンの送信部を操作部の受信部に向けて操作してください。操作部の受信部以外へ向けると動作しないことがあります。 ●リモコンの送信部と操作部の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。 ●リモコン操作をしても作動しない場合、新しいリチウム電池を交換してください。 ●リチウム電池の寿命は通常の使い方で約1年です。ただし、電池の「使用推奨期限」に近いものは、電池の交換が早くなります。同梱されている電池はおためし用ですので早く消耗することがあります。 ●電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよく読み、次の点に注意してご使用ください。 •万が一液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。 •長期間（1箇月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。 ●電源プラグを差し込むとブザー音が鳴ります。 ●電源プラグをコンセントに差した後の運転は、弱運転になります。 ●電源プラグを抜かずに運転入／切をおこなった時は、1回前に切った状態をマイコンが記憶しています。再度「入」にした時は、記憶されている状態（入／切タイマー運転は除く）で運転を開始します。ただし、電源プラグを抜いたときには、マイコンが記憶していた状態が消去されます。 ●初めてご使用になるときは、扇風機内部などから、塗料のにおいが発生することがありますが、ご使用にともない、においが出なくなります。 ●電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で運転を「切」にしても、マイコンなどの消費電力が約1Wあるため、操作部が暖かくなりますが異常ではありません。

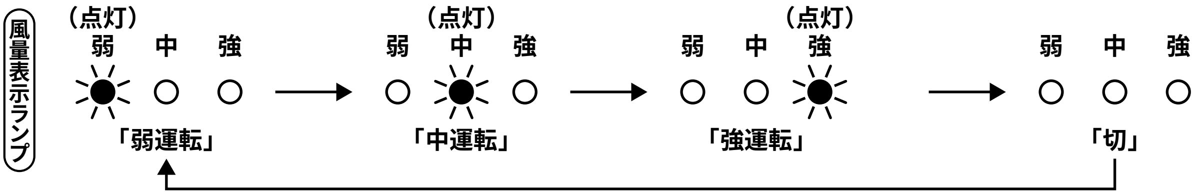
本体操作部で操作する場合



運転入／切ボタン・風量ボタン

●「運転入／切ボタン・風量ボタン」を押すと、電源が入り、運転状態になります。押すごとに下図のように風量が切り替わります。

●「風量表示ランプ」が全て消灯しているときが「切」状態です。



首振りボタン

●運転中に「首振りボタン」を押すと、左右に首振りします。

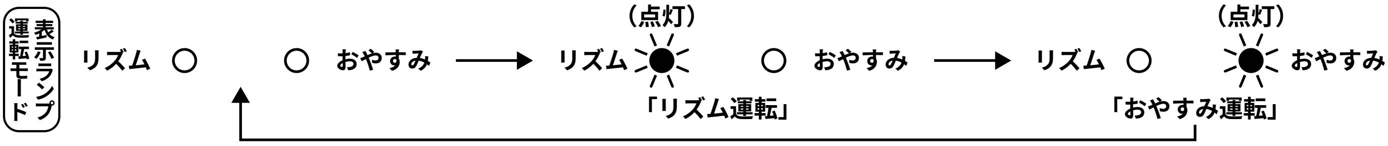
●再度「首振りボタン」を押すと、首振りを停止します。

モードボタン

●運転中に「モードボタン」を押すたびに運転モードが切り替わり、「運転モード表示ランプ」が点灯します。（「リズム運転」や「おやすみ運転」にしていないとランプは点灯しません。）

●運転モードを切り替えて「リズム運転」や「おやすみ運転」にした場合は、現在の風量の「リズム運転」「おやすみ運転」になります。

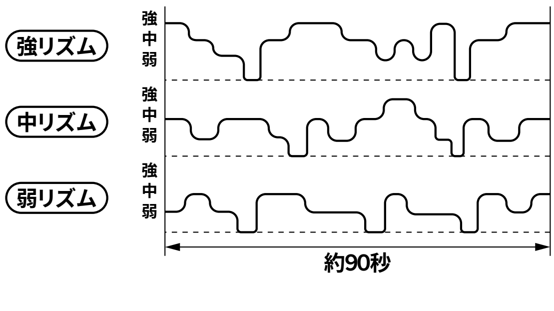
●「リズム運転」や「おやすみ運転」をしている場合でも、風量調節は可能です。



リズム運転

●「運転モード表示ランプ」の「リズムランプ」を点灯させると、風量が右図のようにリズミカルに変化する「リズム運転」になります。

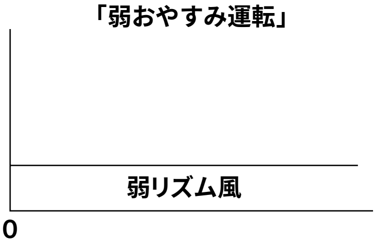
●弱リズム運転のときは、「運転モード表示ランプ」の「リズムランプ」と、風量表示の「弱ランプ」が点灯します。
同様に中リズム運転の場合には「中ランプ」が点灯、強リズム運転の場合には「強ランプ」が点灯します。



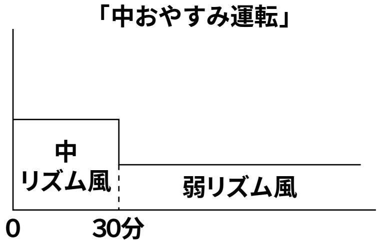
おやすみ運転

●「運転モード表示ランプ」の「おやすみランプ」を点灯させると、「おやすみ運転」になります。
●風量の設定にて、下図のように風量パターンが変化します。

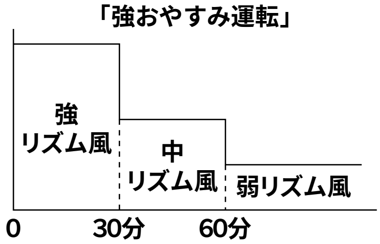
「弱おやすみ運転」



「中おやすみ運転」



「強おやすみ運転」



タイマーボタン

お知らせ	●「入タイマー」と「切タイマー」は同時にセットできません。 ●タイマー設定中に電源プラグが抜けた場合や停電した場合は、設定が解除されますので、初めから操作をやり直してください。 ●「入タイマー」は運転中では設定できませんので、運転を停止させてから、「入タイマー」予約をしてください。 ●「切タイマー」は運転停止中では設定できませんので、運転中に「切タイマー」予約をしてください。

入タイマー

●設定した時間が経過すると自動的に運転を開始します。

お知らせ	●入タイマーを設定したあとは、「タイマーボタン」「運転入／切・風量ボタン」「モードボタン」「首振りボタン」のいずれかを押すと運転の設定内容が確認できます。 ●入タイマーを設定したあとに、電源プラグを抜いたり、停電があると運転しません。

1. 運転を停止させた状態にします。（電源プラグがコンセントに差し込まれているのを確認してください。）

2. 「タイマーボタン」を押して時間を設定してください。
   - 「入タイマー予約ランプ」が点灯し、押すたびに「入／切タイマー表示ランプ」の点灯で設定時間を表示します。
   - 残り時間により、「入／切タイマー表示ランプ」が切り替わります。

3. 「運転入／切・風量ボタン」「モードボタン」「首振りボタン」を押してお好みの設定にしてください。操作後、約30秒経過すると「運転モード表示ランプ」「風量表示ランプ」が「消灯」し、入タイマーの設定が完了します。
   - 首振りの設定は、「入タイマー予約ランプ」の「点滅」と「点灯」で確認します。
     「点滅」のときは「首振り有」で、「点灯」のときは「首振り無」です。
     操作後約30秒経過すると「入タイマー予約ランプ」は「点灯」になります。
   - 電源プラグを抜かずに入タイマーのみをセットした時は、停止前の設定で運転を開始します。
   - 電源プラグを入れ直し、入タイマーのみをセットした時は、弱運転します。
   - 設定した時間が経過すると「入タイマー予約表示ランプ」と「入／切タイマー表示ランプ」が消灯し、自動的に運転を開始します。

入タイマーを取り消す場合

●入タイマー予約ランプが消灯するまで「タイマーボタン」を押すか「運転入／切・風量ボタン」を押して入タイマーを取り消してください。

切タイマー

●設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

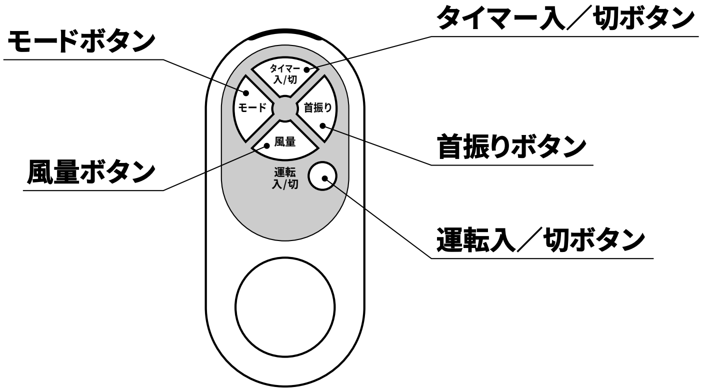
1. 「運転入／切・風量ボタン」を押して運転を開始します。

2. 「タイマーボタン」を押してお好みの時間を設定してください。
- ボタンを押すたびに入／切タイマー設定時間が切り替わり、「入／切タイマー表示ランプ」が点灯します。「運転入／切・風量ボタン」「モードボタン」「首振りボタン」でお好みの設定にすることができます。
- 時間がたつと「入／切タイマー表示ランプ」が切り替わり、残りの時間を表示します。
- 設定時間が終わると、「入／切タイマー表示ランプ」が消灯し、自動的に運転を停止します。

切タイマーを取り消す場合

●入／切タイマー表示ランプが消灯するまで「タイマーボタン」を押すか、「運転入／切・風量ボタン」を押して切タイマーを取り消してください。

リモコンを使って操作する場合

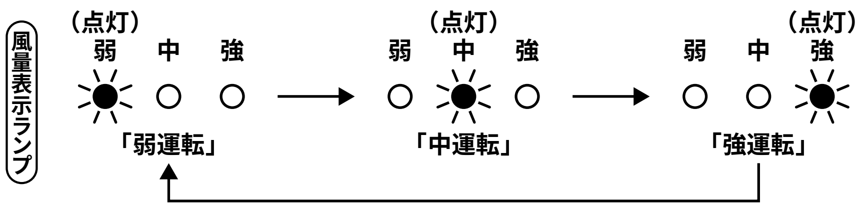


運転入／切ボタン

●「運転入／切ボタン」を押すと、電源が入り運転状態になります。
●運転中に「運転入／切ボタン」を押すと表示ランプが消え、すべての運転が停止します。

風量ボタン

●「風量ボタン」を押すたびに風量が切り替わり「風量表示ランプ」が点灯します。



タイマーボタン　モードボタン

● **本体操作部で操作する場合** と同様の操作で運転できます。
- 但し、本体操作部の「運転入／切・風量ボタン」はリモコンの「運転入／切ボタン」か「風量ボタン」におきかえてください。

風向きの変えかた

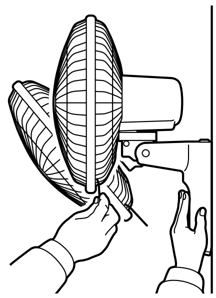
⚠警告	**●モーター部や可動部のすき間に、ピンや針などの金属類、または指を入れない。** 内部に触れたり、異常過熱して火災や感電、けがの原因になります。 禁止
	●本機にぶらさがらない。 けがの原因になります。 禁止

⚠注意	**●無理やり首を上下させない。無理やり首を回さない。** 動かなくなったらそれ以上は回したり、上下させないでください。 禁止

お知らせ	●風向きを上下に変えるとき、「カチッ」と音がします。これは角度調節した状態を確実に保持する為の動作音であり異常ではありません。

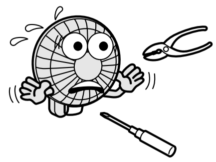
■風向きを上下に変える場合

●運転を停止し、スタンド部分を片手でささえながら、ハンドルを持って、お好みの方向に動かしてください。



お手入れのしかた

⚠警告	**●改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。** 火災・感電・けがの原因になります。 分解禁止
	●修理は、お買上げの販売店にご相談ください。 ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。 確認



お願い

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、けがをしないように手袋をはめておこなってください。また、扇風機は、水あらいやシンナー、ベンジンなどで掃除しないでください。

本体の掃除

本体の汚れをぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼってふきとり、その後、乾いたやわらかい布でからぶきします。（乾いた布で強くこすると傷がつきます。）

ガード・羽根の掃除

1. 前ガードのクリップをはずします。

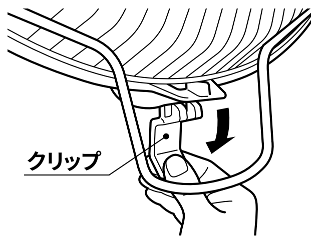
2. 後ガードをしっかりと持ち、前ガードを手前に引っ張り上げるようにして、前ガードをはずします。

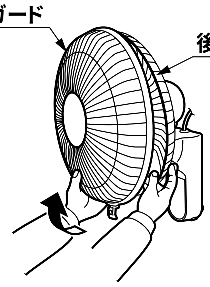
3. 時計回りにスピンナーを回してはずします。

4. 羽根を取りはずし、ガード止めナットを反時計回りに回すと、後ガードがはずれます。

5. ぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布でふきとり、その後、柔らかい乾いた布でからぶきします。（特に羽根は傷がつきやすいので、乾いた布で強くこすらないでください。）

6. 掃除が終わったら **組み立てかた** の **羽根・ガードの組み立てかた** の手順に従ってガードと羽根を組み立てます。



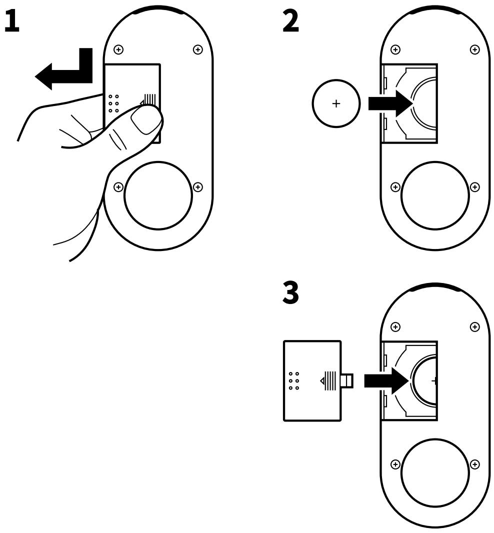


電源プラグ、コンセントの掃除

1箇月に1〜2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

リモコンの電池交換のしかた

1. リモコン裏面「 ◂III 」の部分を軽く押しながら、カバーをスライドさせます。
2. 古い電池を取り出して、新しい電池（CR2032 3V）を「＋」面を上にして本体にはめ込みます。
3. カバーをスライドさせて取り付けます。



簡単な故障・異常の見分けかた

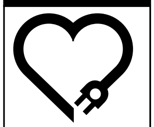
症　状	原　因	処　置
運転操作をしても羽根が回らない	●停電していませんか？	●停電復帰後に電源プラグをコンセントに差し込む
	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに差し込む
	●羽根とガードが当たっていませんか？	●正しく組み付ける
	●リモコンの電池が古くなっていませんか？	●新しい電池と入れ替える
においがする	●初めてご使用になるときは、扇風機内部などから、塗料などのにおいが発生する事がありますが、ご使用にともないにおいが出なくなります。	――
羽根がときどき止まりそうになる	●「弱リズム運転」ではありませんか？	●「弱リズム運転」は羽根が止まる制御をしていますので、異常ではありません
操作部やモーター部が暖かい	●運転中は、少し熱を帯びますが異常ではありません。 ●待機中でもマイコンの消費電力で少し熱を帯びますので、異常ではありません。	――
異音がする	●羽根はしっかりと固定されていますか？	●正しく組み付ける
	●ガードはしっかりと固定されていますか？	●正しく組み付ける
	●羽根とガードが当たっていませんか？	●正しく組み付ける
本体がぐらつく	●傾いた場所に設置して運転していませんか？	――

上記処理をおこなっても直らないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

長年ご使用の扇風機の点検

●モーターがうなるような異常な音はしていませんか？
●焦げ臭いにおいはしていませんか？
●モーターが異常に熱くなったりしていませんか？
●スイッチを入れたら、ちゃんと羽根は動きますか？
●羽根の回転が遅くなったりしていませんか？
●羽根はちゃんと回ってますか？異常な振動音を出しながら回ってませんか？
●電源コードを触れたり折り曲げたりしたら、動いたり動かなかったりすることはありませんか？
●スイッチを入れても、動かない時はありませんか？

愛情点検

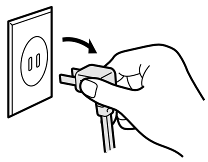


以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

保管のしかた

⚠注意

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。





●保管するときは、お子様や器具の操作方法を知らない人などがふれないところに保管する。
けがや事故の原因となることがあります。



① お手入れのしかた にしたがって、手入れをしてください。
② お買い上げのときの包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない所に保管してください。
●包装箱に保管するときは、**組み立てかた** との逆の順序でガード、羽根、スタンドベースを本体からはずしてください。
③ 取扱説明書は大切に保管してください。

仕様

電　圧（V）	100	
周波数（Hz）	50	60
消費電力（W）	37	41
回転数（rpm）	1140	1090
風速（m/min）	165	155
風量（m^3/min）	32	30
首振り角度（度）	75	
コード（m）	1.9	
質量（kg）	2.7	
安全装置	モーター部温度ヒューズ、電流ヒューズ	

保証とアフターサービス

保証について

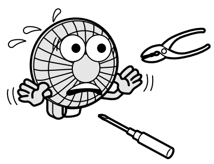
●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証期間はお買上げの日から1年間です。
保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理いたします。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買上げの販売店にご相談ください。
弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

⚠警告	**●改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。** 火災・感電・けがの原因になります。	 **分解禁止**
	●修理は、お買上げの販売店にご相談ください。 ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。	**実施**

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

型　　式…FW-318RC
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買上げの販売店または別紙の お客様相談窓口一覧 にご相談ください。
●ご贈答、ご転居により、お買上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での弊社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

株式会社 トヨトミ
本　　社　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467−0855　TEL〈052〉822−1144
FAX〈052〉822−2742

※別紙の **お客様相談窓口一覧表** を参照してください。

トヨトミ 壁掛扇風機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

型　式　FW-318RC　　保証期間　お買上げ日より1年間

※お買上げ日　　年　　月　　日

※お客様　ご芳名　　様

〒□□□-□□□□

ご住所

〔電　話　　（　　）　　〕

※販売店名・住所・電話番号

（※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。）

株式会社トヨトミ　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855　☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買上げの販売店または弊社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
3. ご転居やご贈答品等でお買上げの販売店に修理を依頼できない場合は、弊社までお問い合わせください。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

（イ）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買上げ後の本機の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。
（ト）部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または、最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

修理メモ

お客様へ…おぼえのために記入されると便利です。

型　式	**FW-318RC**	**お買上げ年月日**	年　月　日
お買上げ店名	（電話番号）（　　）　－		